

定時決定で留意点は

例年 4 月昇給を 7 月に

問

例年 4 月昇給で同月分の支払いから反映させていますが、労使交渉に時間がかかっているなど諸般の事情で、7 月分から昇給・支払いする運びとなりました。標準報酬月額の時決定で注意事項はありますか。

特段考慮なく通常どおりに

答

標準報酬月額の時決定は、原則、7 月 1 日に使用する全被保険者を対象に、現実に 4～6 月の 3 ヶ月間に受けた報酬に基づいて決定します（健保法 41 条）。ご質問のケースでは、実際に昇給分が支払われ始めるのが 7 月であるため、昇給前の 4～6 月の従前の報酬をベースに通常どおり時決定を行います。ここで決まった標準報酬月額から昇給によって 2 等級以上変動する場合に、固定的賃金に変動があったとして改めて 7～9 月の報酬で随時改定を行い、10 月から新たな標準報酬月額が適用されることとなります。なお、支払いは 7 月以降でも 4～6 月に遡って昇給を発生させるような場合には、変動が反映された月（差額調整が行われた月）を起算月として、それ以後継続した 3 ヶ月間に受けた報酬を基礎として、保険者算定による随時改定を行います（令 3.4.1 事務連絡）。